

講演会 & タウンミーティング

「地域発の高齢者の生活支援の方法」を考える

平成 22 年

1月23日(土)

基調講演 13:30~15:20

タウンミーティング 15:30~16:40

センタープラザ9号会議室

[神戸市中央区三宮町2丁目1番1
センタープラザ西館6階/
TEL 078-391-1808]

100名(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

神戸タウンミーティングを多彩なゲストを迎えて開催いたします。

基調講演は先ず天田氏に高齢期に配慮した住まい方・暮らし方・支援方法の必要性について、具体的に語っていただきます。次いで排泄ケアの第一人者で、当協会理事の浜田氏。トイレ環境・実践的な排泄介護の方法など、豊富な知識・経験からわかりやすく解説頂きます。

後半は研究者としてだけでなく、脊髄損傷の方への支援活動などにも取り組み中の糟谷氏のコーディネートで、地域の課題解決に向けた支援方法についてゲストと参加者の皆様で考えたいと存じます。FJCが果たせる役割も考える機会としたいと存じますので、多数の方にご参加いただきますよう、ご案内いたします。

基調講演

参加
無料

「高齢期の心身特性と地域居住を巡って」

天田 城介 (あまだ じょうすけ) 氏

[立命館大学大学院先端総合学術研究科・准教授 1972年埼玉県生まれ、2000年立教大学大学院博士課程修了・社会学博士 立教大学・熊本学園大学を経て、2008年より現職。高齢化に関する数々の研究プロジェクトに携わる傍ら、放送大学非常勤講師、日本認知症ケア学会・日本老年社会学会委員など、幅広く活躍中。]

「生活の自立に排泄ケアが果たす役割」

浜田 きよ子 (はまだ きよこ) 氏

[京都・高齢生活研究所所長・むつき庵代表 同志社大学文学部社会学科卒業、母親の介護をきっかけに高齢者が使いやすい道具について学ぶ。1995年高齢生活研究所設立、2003年排泄用具の情報館を「むつき庵」開設、全国で啓蒙活動を展開中。2005年度「京都府あげぼの賞」、2007年「日本認知症ケア学会読売認知症奨励賞」受賞。主な著書「高齢者が使いやすい日用品」「高齢者の暮らしを支える道具と工夫Q&A」「排泄ケアが暮らしを変える」(ミネルヴァ書房)「介護の常識」(講談社)他多数。当協会理事]

タウンミーティング

テーマ 「地域発の高齢者の生活支援の方法」

コメンター 天田 城介・浜田きよ子の両氏

コーディネーター 糟谷 佐紀 (かすや さき) 氏

[神戸・神戸学院大学社会リハビリテーション学科講師 1969年生まれ、1993年神戸大学大学院修士課程・徳島大学大学院博士後期課程修了・博士(工学)。㈱現代計画研究所・兵庫県立福祉のまちづくり工学研究所を経て、2005年より現職。現在、社会福祉士を目指す学生に住環境整備、ユニバーサルデザインなどを教える。高齢者、障害者の外出・旅行におけるバリアについて研究中。日本リハビリ工学協会理事、日本福祉のまちづくり学会幹事]

主催 福祉住環境コーディネーター協会 100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 東京商工会議所ビル3F

その他 参加券等は特に発行いたしません。直接会場にご参集ください。

お申し込み多数などにより、ご参加願えない場合はその旨をご連絡いたします。

FAX : 03-3283-7488

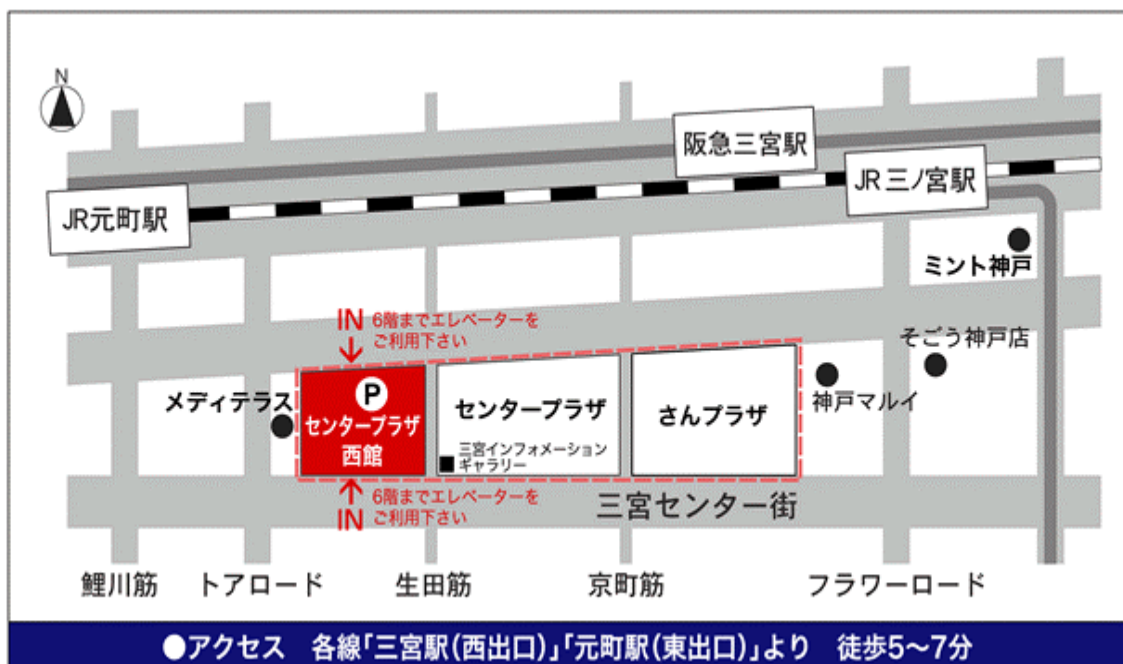
主催・申し込み先 福祉住環境コーディネーター協会 100-0005 東京都千代田区丸の内 3-2-2
東京商工会議所ビル 3F

お申し込み 下記申込書に所定事項記入のうえ郵送もしくは FAX にて協会にご返送ください。

ふりがな 氏名		電話番号	
住所			
その他 (該当事項に ✓)	福祉住環境コーディネーター協会会員(会員 ID をご記入ください: 非会員) 神戸

ご質問・ご意見 折角の機会ですので、今回のテーマについて、講師にお聞きになりたいこと、当協会についての要望や意見などをご記入下さい。取りまとめのうえ、皆様とともに考えたいと存じます。

会場 センタープラザ西館 6 階案内図



神戸市中央区三宮町 2 丁目 1 1 番 1